

# 財 務 諸 表 等

令和5年度

(第9期事業年度)

自 令和5年 4月 1日

至 令和6年 3月31日

地方独立行政法人 芦屋中央病院

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
純資産変動計算書	4
キャッシュ・フロー計算書	5
損失の処理に関する書類	6
行政コスト計算書	7
注記事項	8

附属明細書

固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第85 特定の資産に係る費用相当額の (1) 会計処理）及び「第88 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」 による減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細	12
(2) 棚卸資産の明細	13
(3) 有価証券の明細	13
(4) 長期貸付金の明細	13
(5) 長期借入金の明細	14
(6) 移行前地方債償還債務の明細	15
(7) 引当金の明細	15
(8) 資産除去債務の明細	15
(9) 資本剰余金の明細	16
(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	16
(11) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細	16
(12) 地方公共団体等からの財源措置の明細	17
(13) 役員及び職員の給与の明細	18
(14) 開示すべきセグメント情報	18
(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	19

添付資料

決算報告書

事業報告書

監査報告書

# 貸借対照表

(令和6年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>資産の部</b>			
<b>I 固定資産</b>			
1 有形固定資産			
土地		531,099,625	
建物	3,580,126,309		
建物減価償却累計額	▲ 1,083,709,599	2,496,416,710	
構築物	207,781,692		
構築物減価償却累計額	▲ 106,667,808	101,113,884	
器械備品	1,108,176,440		
器械備品減価償却累計額	▲ 903,998,760	204,177,680	
車両	10,285,876		
車両減価償却累計額	▲ 7,376,098	2,909,778	
有形固定資産合計		3,335,717,677	
2 無形固定資産			
電話加入権		21,000	
ソフトウェア		137,319,120	
無形固定資産合計		137,340,120	
3 投資その他の資産			
投資有価証券		100,000,000	
長期貸付金		1,727,100	
長期前払消費税		269,778,488	
その他の資産		3,400,000	
投資その他の資産合計		374,905,588	
<b>固 定 資 産 合 計</b>			3,847,963,385
<b>II 流動資産</b>			
現金及び預金		3,086,450,328	
未収金	505,615,946		
貸倒引当金	▲ 2,105,190	503,510,756	
貯蔵品			
薬品	18,198,024		
診療材料	6,732,017	24,930,041	
<b>流 動 資 産 合 計</b>			3,614,891,125
<b>資 産 合 計</b>			7,462,854,510

# 貸借対照表

(令和6年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>負債の部</b>			
<b>I 固定負債</b>			
長期借入金		1,635,770,666	
移行前地方債償還債務		84,522,290	
資産見返負債(注)			
資産見返運営費負担金	25,801		
資産見返補助金等	58,335,996		
資産見返物品受贈額	25,697,198	84,058,995	
引当金			
退職給付引当金	591,034,557	591,034,557	
建設改良費負担金債務		1,547,452,719	
固 定 負 債 合 計			3,942,839,227
<b>II 流動負債</b>			
一年以内返済予定長期借入金		103,534,492	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		16,775,552	
未払金		189,692,093	
預り金		18,382,005	
建設改良費負担金債務		130,525,933	
引当金			
賞与引当金	231,520,000	231,520,000	
流 動 負 債 合 計			690,430,075
負 債 合 計			4,633,269,302
<b>純資産の部</b>			
<b>I 資本金</b>			
設立団体出資金		3,066,537,105	
資 本 金 合 計			3,066,537,105
<b>II 資本剰余金</b>			
資本剰余金		14,819,842	
資 本 剰 余 金 合 計			14,819,842
<b>III 繰越欠損金</b>			
当期未処理損失		251,771,739	
(うち当期総利益		191,330,428)	
繰 越 欠 損 金 合 計			251,771,739
純 資 産 合 計			2,829,585,208
負 債 純 資 産 合 計			7,462,854,510

(注) 地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目です。

# 損益計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>営業収益</b>			
医業収益			
入院収益	1,764,225,741		
外来収益	1,094,887,807		
その他医業収益	176,667,598	3,035,781,146	
運営費負担金収益(注)		280,249,743	
補助金等収益(注)		34,332,586	
資産見返補助金等戻入(注)		12,557,735	
資産見返物品受贈額戻入(注)		543,541	
営業収益合計			3,363,464,751
<b>営業費用</b>			
医業費用			
給与費	1,894,168,734		
材料費	461,139,517		
経費	343,085,468		
減価償却費	295,161,380		
研究研修費	3,290,991	2,996,846,090	
一般管理費			
給与費	67,518,496		
経費	14,715,215		
研究研修費	34,969	82,268,680	
営業費用合計			3,079,114,770
<b>営業利益</b>			284,349,981
<b>営業外収益</b>			
運営費負担金収益(注)		2,670,358	
財務収益			
受取利息	1,536,940	1,536,940	
雑収益			
患者外給食収益	1,960,920		
その他雑益	9,275,676	11,236,596	
営業外収益合計			15,443,894
<b>営業外費用</b>			
財務費用			
移行前地方債利息	2,173,478		
長期借入金利息	1,566,316	3,739,794	
患者外給食材料費		2,187,600	
長期前払消費税償却		15,577,535	
委託料		3,540,000	
その他負担金		616,951	
雑支出		80,631,438	
営業外費用合計			106,293,318
<b>経常利益</b>			193,500,557
<b>臨時損失</b>			
固定資産除却損		2,170,129	
臨時損失合計			2,170,129
<b>当期純利益</b>			191,330,428
<b>当期総利益</b>			191,330,428

(注) これらは、地方独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目です。

純資産変動計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

	Ⅰ 資本金		Ⅱ 資本剰余金		Ⅲ 繰越欠損金			純資産合計
	設立団体 出資金	資本金 合計	資本剰余金	資本剰余金 合計	当期 未処理損失	うち当期 総利益	繰越欠損金 合計	
当期首残高	3,066,537,105	3,066,537,105	14,819,842	14,819,842	443,102,167	—	443,102,167	2,638,254,780
当期変動額								
Ⅰ 資本金の当期変動額								
Ⅱ 資本剰余金の当期変動額								
Ⅲ 繰越欠損金の当期変動額								
(1) 利益の処分又は損失の処理								
(2) その他								
当期純利益	—	—	—	—	191,330,428	191,330,428	191,330,428	191,330,428
当期変動額合計	—	—	—	—	191,330,428	191,330,428	191,330,428	191,330,428
当期末残高	3,066,537,105	3,066,537,105	14,819,842	14,819,842	251,771,739	191,330,428	251,771,739	2,829,585,208

**キャッシュ・フロー計算書**  
(令和5年4月1日 から 令和6年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
材料の購入による支出	▲ 462,012,564
人件費支出	▲ 1,867,253,757
医業収入	3,068,339,996
運営費負担金収入	282,920,101
補助金等収入	61,912,588
その他の業務支出	▲ 434,277,857
その他の業務収入	11,233,381
小計	660,861,888
利息の受取額	1,536,940
利息の支払額	▲ 4,356,745
業務活動によるキャッシュ・フロー	658,042,083
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
投資有価証券の取得による支出	▲ 100,000,000
有形固定資産の取得による支出	▲ 77,198,990
無形固定資産の取得による支出	▲ 143,190,000
補助金等収入	2,679,091
長期貸付による支出	▲ 700,000
その他投資活動による支出	▲ 22,365,478
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 340,775,377
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入れによる収入	125,800,000
長期借入金の返済による支出	▲ 113,137,934
移行前地方債償還債務の償還による支出	▲ 16,463,228
建設改良費負担金による収入	125,800,000
建設改良費負担金による支出	▲ 134,913,992
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 12,915,154
<b>IV 資金増加額</b>	304,351,552
<b>V 資金期首残高</b>	2,782,098,776
<b>VI 資金期末残高</b>	3,086,450,328

# 損失の処理に関する書類

(令和6年 6月25日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金額
I 当期末処理損失	251,771,739
当期総利益	191,330,428
前期繰越欠損金	443,102,167
II 次期繰越欠損金	<u>251,771,739</u>



# 行政コスト計算書

(令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日)

【 地方独立行政法人 芦屋中央病院 】

(単位：円)

科 目	金 額	
I 損益計算書上の費用 医業費用 一般管理費 財務費用 雑支出 その他営業外費用 臨時損失 損益計算書上の費用合計	 2,996,846,090 82,268,680 3,739,794 80,631,438 21,922,086 2,170,129 <hr/>	       3,187,578,217
II 行政コスト		<hr/> 3,187,578,217

## 注記事項

### I 重要な会計方針

1. 「地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解（令和 4 年 8 月 31 日改訂）」並びに『「地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解」に関する Q & A【公営企業型版】（令和 6 年 3 月改訂）」（以下「地方独立行政法人会計基準等」という。）を適用して、財務諸表等を作成しております。

なお、地方独立行政法人会計基準等のうち、収益認識に関する会計基準の導入による改訂内容については、令和 6 事業年度から適用します。

2. 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、移行前地方債償還債務及び長期借入金利息償還金に要する経費については、費用進行基準を採用しております。

3. 減価償却の会計処理方法

#### （1）有形固定資産

定額法を採用しております。

主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物 6～39 年

構築物 10～30 年

器械備品 2～15 年

車両 2～4 年

#### （2）無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5 年）に基づいております。

4. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員の退職給付に備えるため、期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しています。

5. 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。

6. 賞与引当金の計上基準

職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

## 7. 有価証券の評価基準及び評価方法

### (1) 満期保有目的債券

償却原価法（定額法）

## 8. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法に基づく原価法による。

（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）

## 9. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## II 行政コスト計算書関係

### 1. 地方独立行政法人の業務運営に関して住民等の負担に帰せられるコスト

行政コスト	3,187,578,217 円
自己収入等	△3,048,554,682 円
機会費用	23,352,572 円

地方独立行政法人の業務運営に関して

住民等の負担に帰せられるコスト	162,376,107 円
（内数）減価償却充当補助金	13,101,276 円

### 2. 機会費用の計上方法

#### (1) 地方公共団体出資等から生ずる機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の令和6年3月末利回りを参考に0.725%で計算しております。

#### (2) 地方公共団体との人事交流による出向職員から生ずる機会費用の計算方法

当該職員が地方公共団体に復帰後退職する際に支払われる退職金のうち、公営企業型地方独立行政法人での勤務期間に対応する部分について、退職手当に関する条例等を参考に計算しております。

## III キャッシュ・フロー計算書関係

### 1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	3,086,450,328 円
資金期末残高	3,086,450,328 円

## IV 退職給付関係

### 1. 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、退職一時金制度を設けており、退職給付引当金及び退職給付費用は簡便法により計算しております。

## 2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付引当金	560,064,635 円
退職給付費用	45,771,531 円
退職給付の支払額	△ 14,801,609 円
期末における退職給付引当金	<u>591,034,557 円</u>

(2) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用	45,771,531 円
----------------	--------------

## V オペレーティング・リース取引関係

該当ありません。

## VI 金融商品関係

### 1. 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については、預金、国債、地方債、政府保証債及び譲渡性預金に限定し、また、資金調達については、設立団体である芦屋町からの借入れにより実施しております。投資有価証券は、地方独立行政法人法第43条の規定等に基づき、国債、地方債、政府保証債その他総務省令で定める有価証券のみを保有しており株式等は保有しておりません。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

当事業年度末日現在における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、現金は注記を省略しており、預金、未収金及び未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位:円)

	貸借対照表 計上額 (*)	時価 (*)	差額 (*)
(1) 投資有価証券	100,000,000	100,110,000	110,000
①満期保有目的の債券	100,000,000	100,110,000	110,000
(2) 長期借入金 (※1)	(1,739,305,158)	(1,834,342,827)	(95,037,669)
(3) 移行前地方債償還債務 (※2)	(101,297,842)	(106,578,498)	(5,280,656)
(4) 建設改良費負担金債務	(1,677,978,652)	(1,769,968,132)	(91,989,480)

(※1) 一年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

(※2) 一年以内返済予定移行前地方債償還債務を含んでおります。

(\*) 負債に計上されているものは、( ) で示しております。

(注1) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の三つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

#### 投資有価証券

地方債は、取引先金融機関から提示された価格を用いて評価しております。これらは、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、レベル2の時価に分類しております。

#### 長期借入金、移行前地方債償還債務及び建設改良費負担金債務

長期借入金、移行前地方債償還債務及び建設改良費負担金債務の時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

### VII 固定資産の減損関係

#### 1. 固定資産のグルーピング方法

芦屋中央病院(附帯事業を含む)の運営に用いている固定資産を1つの資産グループとしたうえで、重要な遊休資産については別途独立した資産グループとして取り扱っております。

#### 2. 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱方法

当法人は単一の資産グループしか有していないことから、共用資産については該当ありません。

### VIII 重要な債務負担行為

該当ありません。

### IX 重要な後発事象

該当ありません。

# 附 属 明 細 書

(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費(「第85 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第88 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。)

並びに減損損失の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要	
						当期償却額		当期減損額	当期減損相当額			
有形固定資産 (減価償却費)	建物	3,580,126,309	—	—	3,580,126,309	1,083,709,599	176,109,614	—	—	—	2,496,416,710	
	構築物	207,781,692	—	—	207,781,692	106,667,808	17,391,185	—	—	—	101,113,884	
	器械備品	1,177,692,670	89,792,890	159,309,120	1,108,176,440	903,998,760	83,008,720	—	—	—	204,177,680	(注1)(注2)
	車両	10,285,876	—	—	10,285,876	7,376,098	1,648,528	—	—	—	2,909,778	
	計	4,975,886,547	89,792,890	159,309,120	4,906,370,317	2,101,752,265	278,158,047	—	—	—	2,804,618,052	
非償却資産	土地	531,099,625	—	—	531,099,625	—	—	—	—	—	531,099,625	
	計	531,099,625	—	—	531,099,625	—	—	—	—	—	531,099,625	
有形固定資産合計	土地	531,099,625	—	—	531,099,625	—	—	—	—	—	531,099,625	
	建物	3,580,126,309	—	—	3,580,126,309	1,083,709,599	176,109,614	—	—	—	2,496,416,710	
	構築物	207,781,692	—	—	207,781,692	106,667,808	17,391,185	—	—	—	101,113,884	
	器械備品	1,177,692,670	89,792,890	159,309,120	1,108,176,440	903,998,760	83,008,720	—	—	—	204,177,680	(注1)(注2)
	車両	10,285,876	—	—	10,285,876	7,376,098	1,648,528	—	—	—	2,909,778	
	計	5,506,986,172	89,792,890	159,309,120	5,437,469,942	2,101,752,265	278,158,047	—	—	—	3,335,717,677	
無形固定資産	電話加入権	21,000	—	—	21,000	—	—	—	—	—	21,000	
	ソフトウェア	217,410,940	143,190,000	1,449,674	359,151,266	221,832,146	17,003,333	—	—	—	137,319,120	(注1)
	計	217,431,940	143,190,000	1,449,674	359,172,266	221,832,146	17,003,333	—	—	—	137,340,120	
投資その他の資産	投資有価証券	—	100,000,000	—	100,000,000	—	—	—	—	—	100,000,000	(注1)
	長期貸付金	1,747,100	700,000	720,000	1,727,100	—	—	—	—	—	1,727,100	
	長期前払消費税	400,059,481	22,365,478	—	422,424,959	152,646,471	15,577,535	—	—	—	269,778,488	
	その他の資産	3,400,000	—	—	3,400,000	—	—	—	—	—	3,400,000	ゴルフ会員権
	計	405,206,581	123,065,478	720,000	527,552,059	152,646,471	15,577,535	—	—	—	374,905,588	

(注1) 当期増加額の主なものは次のとおりです。

(器械備品) 電子カルテ (ハード)	48,800,000円
超音波診断装置	13,000,000円
(ソフトウェア) 電子カルテ	142,267,000円
(投資有価証券) 地方債の購入	100,000,000円

(注2) 当期減少額の主なものは次のとおりです。

(器械備品) 電子カルテ (ハード)	144,900,000円(除却額)
--------------------	-------------------

## (2) 棚卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・振替	その他	払出・振替	その他		
薬品	20,036,754	245,565,795	—	245,701,943	1,702,582	18,198,024	(注)
診療材料	4,343,077	12,111,068	—	9,722,128	—	6,732,017	
計	24,379,831	257,676,863	—	255,424,071	1,702,582	24,930,041	

(注) 当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

## (3) 有価証券の明細

## ① 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
宮城県令和5年度第1回1号5年公募公債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	—	
計	100,000,000	100,000,000	100,000,000	—	
貸借対照表計上額合計			100,000,000		

## (4) 長期貸付金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
看護学生奨学金貸付	720,000	700,000	—	720,000	700,000	(注)
資格取得奨学金貸付	1,027,100	—	—	—	1,027,100	
計	1,747,100	700,000	—	720,000	1,727,100	

(注) 当期減少額の償却額は所定の要件を満たしたことによる返済の免除額であります。



## (5)長期借入金の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
平成22年度 財政融資資金 増築及び改造事業	1,571,287	—	1,571,287	—	0.800%	令和6年3月	(注)
平成22年度 財政融資資金 医療機器整備事業	3,716,036	—	3,716,036	—	0.800%	令和6年3月	(注)
平成28年度 増築及び改造事業	367,967,848	—	18,848,664	349,119,184	0.300%	令和24年3月	
平成29年度 増築及び改造事業	1,280,804,090	—	65,500,166	1,215,303,924	0.030%	令和24年9月	
平成30年度 医療機器整備事業	11,176,676	—	11,176,676	—	0.010%	令和6年3月	
令和元年度 医療機器整備事業	856,810	—	426,690	430,120	0.803%	令和7年3月	
令和元年度 医療機器整備事業	11,850,237	—	5,925,059	5,925,178	0.002%	令和7年3月	
令和2年度 医療機器整備事業	7,200,108	—	2,399,964	4,800,144	0.003%	令和8年3月	
令和3年度 医療機器整備事業	14,300,000	—	3,573,392	10,726,608	0.030%	令和9年3月	
令和4年度 医療機器整備事業	27,200,000	—	—	27,200,000	0.200%	令和10年3月	
令和5年度 医療機器整備事業	—	125,800,000	—	125,800,000	0.300%	令和11年3月	
計	1,726,643,092	125,800,000	113,137,934	1,739,305,158			

(注) 地方独立行政法人化前に過疎債を原資として一般会計から受けていた繰入について、法人化を機に、過疎債の償還予定に合わせて設立団体に償還するとともに、元利償還金の一定割合を設立団体から受け入れる形に見直しております。

## (6) 移行前地方債償還債務の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
平成10年度 財政融資資金 増築及び改造事業	14,915,478	—	2,633,441	12,282,037	1.300%	令和10年9月	
平成11年度 財政融資資金 増築及び改造事業	102,845,592	—	13,829,787	89,015,805	2.000%	令和12年3月	
計	117,761,070	—	16,463,228	101,297,842			

## (7) 引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	560,064,635	45,771,531	14,801,609	—	591,034,557	
賞与引当金	161,240,000	231,520,000	161,240,000	—	231,520,000	
貸倒引当金	1,051,133	1,054,057	—	—	2,105,190	
計	722,355,768	278,345,588	176,041,609	—	824,659,747	

## (8) 資産除去債務の明細

該当ありません。

## (9) 資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本剰余金	減資差益	14,819,842	—	—	14,819,842	
	計	14,819,842	—	—	14,819,842	

## (10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

## ① 運営費負担金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	負担金当期交付額	当期振替額				引当金 見返との 相殺額	期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返運営費 負担金	資本剰余金	小計		
令和5年度	—	282,920,101	282,920,101	—	—	282,920,101	—	—
合計	—	282,920,101	282,920,101	—	—	282,920,101	—	—

## ② 運営費負担金収益

(単位:円)

業務等区分	令和5年度支給分	合計
期間進行基準	280,249,743	280,249,743
費用進行基準	2,670,358	2,670,358
合計	282,920,101	282,920,101

## (11) 運営費交付金債務及び運営費交付金収益の明細

該当ありません。

## (12) 地方公共団体等からの財源措置の明細

## 補助金等の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	
福岡県新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金	960,000	—	—	—	—	960,000	
福岡県外来対応医療機関設備整備事業費補助金	1,680,091	—	1,629,091	—	—	51,000	
芦屋町競艇事業会計補助金	26,167,086	—	—	—	—	26,167,086	
認定看護管理者教育課程受講促進事業助成金	300,000	—	—	—	—	300,000	
福岡県医療機関等物価高騰対策支援金	6,644,500	—	—	—	—	6,644,500	
芦屋町高齢者・障がい者福祉施設等支援金	210,000	—	—	—	—	210,000	
国民健康保険調整交付金	1,050,000	—	1,050,000	—	—	—	
計	37,011,677	—	2,679,091	—	—	34,332,586	

(13) 役員及び職員の給与の明細

区分	報酬又は給与		退職給与	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役員	円 — (150,000)	人 — (2)	円 — (—)	人 — (—)
職員	1,225,890,924 (331,625,114)	188 (151)	14,801,609 (—)	16 (—)
合計	1,225,890,924 (331,775,114)	188 (153)	14,801,609 (—)	16 (—)

(注1) 支給額及び支給人数

非常勤職員については、外数として( )内に記載しています。  
また、支給人数については平均支給人数で記載しています。

(注2) 役員報酬基準及び職員給与基準の概要

役員報酬については、「地方独立行政法人芦屋中央病院役員報酬等規程」に基づき支給しています。  
職員については、「地方独立行政法人芦屋中央病院職員給与規程」及び「地方独立行政法人芦屋中央病院非常勤職員に関する規程」に基づき支給しています。

(注3) 法定福利費

上記明細には法定福利費は含めておりません。

(14) 開示すべきセグメント情報

該当ありません。



(単位:円)

科 目		金 額	
一般管理費			
給与費			
事務員給	29,401,020		
事務員手当	12,279,614		
賞与引当金繰入額	6,567,000		
貸金	6,332,254		
報酬	150,000		
法定福利費	8,758,322		
退職給付費用	4,030,286		67,518,496
経費			
厚生福利費	2,171,688		
旅費交通費	19,583		
消耗品費	89,620		
食糧費	30,327		
印刷製本費	552,500		
通信運搬費	35,350		
委託料	7,837,360		
交際費	728,897		
使用料	854,640		
雑費	2,395,250		14,715,215
研究研修費			
旅費交通費	819		
図書費	2,100		
研究雑費	32,050		34,969
一般管理費用合計			<u>82,268,680</u>

② 現金及び預金の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
現金	780,050	
普通預金	2,585,670,278	
定期預金	500,000,000	
合計	3,086,450,328	

③ 未収金の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
入院未収金	298,852,748	
外来未収金	173,070,377	
その他医業未収金	33,350,166	
医業外未収金	342,655	
合計	505,615,946	

④ 未払金の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
材料費未払金	73,470,166	
給与費未払金	44,580,511	
経費未払金	48,693,786	
建設改良費未払金	20,408,300	
患者外給食未払金	522,830	
未払消費税及び地方消費税	2,016,500	
合計	189,692,093	

⑤ 建設改良費負担金債務の内訳 (単位:円)

区分	期末残高	摘要
平成28年度 (増築及び改造事業)	221,405,335	償還期限 令和11年3月
平成29年度 (増築及び改造事業)	1,281,871,377	償還期限 令和25年3月
令和元年度 (医療機器)	6,325,190	償還期限 令和 7年3月
令和2年度 (医療機器)	600,018	償還期限 令和 8年3月
令和2年度 (医療機器)	4,150,124	償還期限 令和 8年3月
令和3年度 (医療機器)	10,726,608	償還期限 令和 9年3月
令和4年度 (医療機器)	27,100,000	償還期限 令和10年3月
令和5年度 (医療機器)	86,100,000	償還期限 令和11年3月
令和5年度 (医療機器)	39,700,000	償還期限 令和11年3月
合計	1,677,978,652	



# 決算報告書

## 令和5年度決算報告書

【地方独立行政法人 芦屋中央病院】

(単位:円)

区分	当初予算	決算額	差額	備考
収入				
営業収益	3,188,481,000	3,362,704,931	174,223,931	
医業収益	2,878,072,000	3,048,122,602	170,050,602	入院収益やその他医業収益が増えたことにより増加
運営費負担金収益	285,409,000	280,249,743	▲ 5,159,257	
その他営業収益	25,000,000	34,332,586	9,332,586	
営業外収益	14,020,000	15,946,639	1,926,639	
運営費負担金収益	2,637,000	2,670,358	33,358	
その他営業外収益	11,383,000	13,276,281	1,893,281	
資本収入	226,800,000	254,279,091	27,479,091	
長期借入金	113,400,000	125,800,000	12,400,000	
建設改良費負担金	113,400,000	125,800,000	12,400,000	
その他の資本収入	—	2,679,091	2,679,091	
その他の収入	—	—	—	
計	3,429,301,000	3,632,930,661	203,629,661	
支出				
営業費用	2,826,137,000	2,840,169,105	14,032,105	
医業費用	2,751,983,000	2,756,433,108	4,450,108	
給与費	1,844,806,000	1,868,611,703	23,805,703	
材料費	516,499,000	507,756,309	▲ 8,742,691	
経費	390,678,000	380,065,096	▲ 10,612,904	
一般管理費	74,154,000	83,735,997	9,581,997	
給与費	60,712,000	67,557,812	6,845,812	
経費	13,442,000	16,178,185	2,736,185	
営業外費用	10,626,000	19,864,305	9,238,305	
資本支出	500,525,000	621,464,969	120,939,969	
建設改良費	234,300,000	256,249,815	21,949,815	
償還金	130,351,000	129,601,162	▲ 749,838	
その他資本支出	135,874,000	235,613,992	99,739,992	投資有価証券の購入により増加
その他の支出	—	—	—	
計	3,337,288,000	3,481,498,379	144,210,379	
単年度資金収支 (収入-支出)	92,013,000	151,432,282	59,419,282	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の相違の概要は、以下のとおりであります。

- (1) 損益計算書の営業収益に計上されている資産見返戻入は決算額に含んでおりません。
- (2) 損益計算書の臨時損失は、決算額に含んでおりません。
- (3) 損益計算書の営業費用に計上されている減価償却費は、決算額に含んでおりません。
- (4) 決算額には、消費税及び地方消費税が、含まれております。